

一般教育訓練明示書

講座の名称	心理学研究科 臨床心理学専攻														
実施方法	① 通学 (昼間・夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)														
指定講座番号	6	3	2	3	9	—	1	5	1	0	0	2	—	5	
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象 講座の指定期間					過去一 年の講 座実績		入講者数(累積) (13人)				修了者数 (9人)			
2002年 4月 1日	2024年 3月 31日まで														
訓練期間	24ヶ月							総訓練時間				462時間			
1. 教育訓練目標															
①取得目標とする資格の名称、目標レベル							修士(心理学)								
②①に係る資格・試験等の実施機関名称							目白大学大学院								
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等							本大学院に2年以上在学し、41単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び最終試験に合格すること								
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況							病院心理職、児童養護施設心理担当、キャリアカウンセラー、スクールカウンセラー、心理職公務員(児童心理司、心理判定員)、青少年相談センター心理職、教員相談員、適応相談員、デイケア・スタッフ、発達障害者支援心理職、療育相談員、家庭裁判所調査官補などで必須又は有利であり、保健医療、福祉、司法、教育、産業領域における心理職での活用がなされている。教育領域では、公立学校へのスクールカウンセラー配置は7~9割であり、その他にも自治体の教育相談、療育相談でも活用されている。保健医療領域では、精神科病院を中心に1万人以上の心理職が勤務している(厚生労働科学特別研究, 2014)。公務員職としては、家庭裁判所調査官、警察、地方公共団体等において心理職が配置されている。産業領域においては、ストレスチェックの実施義務化に伴い、労働者に対する心理相談の活用が期待されている。								
2. 教育訓練の内容															
教科 (カリキュラム)							時間				使用教材名				
必修科目 31単位							349時間				詳細については、本大学院「院生便覧」及び「シラバス」参照のこと。				
選択科目(専攻選択科目及び他専攻開放科目) 10単位 (修了必要単位数 41単位)							113時間								
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)															
①受講するに当たって必要な実務経験等							特になし								
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準							大学卒業者、または本大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者								
③その他							特になし								